

## 「心」を伝える

進路指導主事 石原俊明

先日行われた社会人講師面接講座では、沼田ロータリークラブの方々に講師として来校していただき大変実践的かつ効果的な模擬面接をしていただきました。閉講式の指導・助言の場面で同クラブの前田様が「面接の時、何よりも大切なことは、その会社が好きなんだ、その仕事が好きなんだ、どうしてもやりたいんだということを『心』から繰り返し伝えることだ。」とおっしゃっていました。私自身も目から鱗が落ちる思いでした。確かに志望動機や抱負等で詳細かつ印象的な内容を述べることは必要です。しかし、何よりも大切なことは会社への熱い思いであり、その「心」を伝えることなのだと思えました。生徒の皆さんの就職試験の健闘を祈っています。

## 就職

### 今年度求人状況・社会人講師面接講座

今年度9月18日時点での県内求人件数は200件、求人数は208人、県外求人件数は、432件、求人数は438人と全体では昨年度よりは増加傾向にあります。生徒の多くは利根沼田地区を中心とした県内企業への就職を希望しているので、今年度より県内企業の資料をボックスに入れ進路閲覧室にて見やすい形で設置しました。1、2年生の生徒も興味のある人は、昼休み等の時間を使って閲覧しに来てください。

さて、9月16日（水）から就職試験が行われていますが、それに先立ち本校では沼田ロータリークラブの方々に依頼して9月2日（水）に就職試験のための面接講座を行いました。就職希望者67名を6会場（計算実習室・視聴覚室・音楽室・社会科室・第3講義室・学習室）に分け、模擬面接を実施しました。そこで今月号では企業の経営者として活躍なされている講師の方々からいただいた具体的なアドバイスを紹介いたします。



### 講師の方々

春日政志様（(有)春日商店）・今井幸吉様（(有)小松屋）

桑原裕様（(有)果実庭）・小暮正人様（小暮税務会計事務所）

須田羊子様（(有)啓文社印刷）・石澤雄一郎様（(株)マルキホームズ）

赤間昌彦様（北群馬旅行社）・飯島千明様（角屋工業）

前田善成様（(株)前田設備）・西田俊太郎様（(株)西田）

### 〈具体的なアドバイス内容〉

- ・視線を面接官に合わせて、面接官の顔を見ながら、はっきりと大きな声で話すことが大切。
- ・受験する会社についてはよく調べて、自分なりに分析し、詳しく述べるができるようにする。会社についての勉強不足は、同時に熱意の不足と受け止められる。逆に会社の仕事内容や会社の「考え方」をよく知っていると大変好印象をもたれる。
- ・面接官の「何か質問はありますか?」「最後に何か言っておきたいことはありますか?」という質問に対して「ありません」という回答は大変印象が悪いので必ず何かを言うこと。
- ・言葉が詰まってしまったら、ニコッと笑って心を落ち着かせて何とか言葉をつなげていく。
- ・「会社でナンバーワンを目指す」という発言は、大変良い印象を与える。
- ・面接室に入る時の「第一印象」はとても重要。挨拶の仕方、歩き方、立ち居振る舞いは、きびきびと生き生きと礼儀正しく行うこと。最初の20～30秒で印象が決まる。
- ・成績は書類で見ることが出来るが、面接で見るのは「人柄」や「熱意」。緊張しすぎてしまう人は、面接途中で深呼吸をしてもよい。落ち着いてゆっくりしゃべること。
- ・製造系の会社で「製品」が褒められると面接官は内心とても嬉しいので言った方がよい。
- ・入室時のノックは3回が良い。お辞儀をする時は踵をつけ、背筋を伸ばし、指先も伸ばす。
- ・自分の経験を会社の業務内容に絡ませて「個性的な」アピールをすることが大切。

### 〈生徒の感想〉

- ・自分の直すべき所がたくさんわかって大変参考になりました。また僕は自信がなかったのですが褒めていただいてとても自信を持つことができました。
- ・校内の面接練習とは全く違って本番に近い雰囲気の中で行ったので大変勉強になりました。
- ・わざわざ私達のために面接指導をしていただいてとても嬉しかったです。就職試験が近く中で不安要素がたくさんあったのですが自分のやるべきことが具体的にわかりました。
- ・とても緊張しました。覚えた内容を言うのではなく、自分の言葉でしっかり伝えることが大切だということがわかりました。「自分だけの答え」が強みになることがわかりました。
- ・足、手先、リラックス、元気の4つを意識しながら練習することが大切だと知りました。

## 進学

### 指定校入試

進学では、夏休み中に指定校入試の学内選考会議が行われました。指定校入試とは上級学校が本校生徒を指定してくる入試で、評定平均値や欠席日数など学校により様々な条件がありますが、受験すると極めて高い確率で合格できる入試です。

#### 〈出願が決まった主な指定校〉

##### \*大学・短大

法政大学・専修大学・東洋大学・東京経済大学・国士舘大学・文教大学・拓殖大学・桐生大学  
足利工業大学・東京福祉大学・共愛学園前橋国際大学・高崎商科大学・群馬医療福祉大学  
育英短期大学・新島学園短期大学・高崎商科短期大学

##### \*専門学校

高崎総合医療センター附属高崎看護学校・前橋医療福祉専門学校・群馬パース福祉専門学校  
太田医療技術専門学校・高崎動物専門学校・群馬日建工科専門学校・群馬社会福祉専門学校  
育英メディカル専門学校・埼玉歯科技工士専門学校・東京観光専門学校・辻調理師専門学校  
日本工学院八王子専門学校・東京エトラベル専門学校

#### 〈見聞録コーナー〉

沼田ロータリークラブ会員、前田善成様は建築業界の方で、未来の建築業についてお話を伺いました。「建設業界は絶対になくならない。そして10年以内に現在の人材の4割が退職するので担い手が必要となる。『覚悟とやる気』のある人間は、この世界で間違いなく成功し10年やるとなくてはならない人材となる。現場監督の実績が個人の力量として評価され、生きる。『自分は運がいい』という考え方がとても大切である。また高卒は仕事をやめないのが業界では信頼されている。」